

感染防止対策、医療提供体制の確保

- ◆ 新型コロナウイルスの拡大防止対策や患者を受け入れる医療機関等に対する支援・体制確保

① ワクチン接種の推進 14億7,428万円【1月補正】

県内4カ所に県の特設会場を設置、個別接種の促進支援 など

② PCR等検査の無料化 51億円【1月補正（一部）】

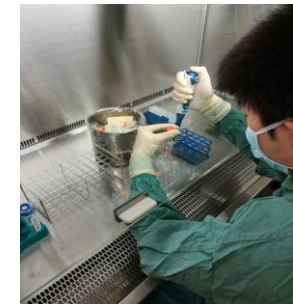
感染拡大傾向時に、感染不安を感じる無症状の県民の方を対象としたPCR検査・抗原定性検査を無料化

③ 入院病床や宿泊療養施設の確保、自宅療養者の支援など 204億7,431万円

県内4カ所に宿泊療養施設を確保、自宅療養者が速やかに必要な診療を受けられるよう支援体制を充実 など



県の特設会場のワクチン接種



PCR検査体制の確保

事業継続と雇用維持、経済活動の回復

- ◆ 中小企業の再建支援・雇用維持などのほか、経済活動の回復に向けた取組みを支援

① 中小企業ビヨンドコロナ補助金 20億円【2月補正（一部）】

中小企業等の事業活動の再建、成長発展に向けた取組みを支援

② 新たなGoToトラベル富山県事業 63億1,800万円【2月補正（一部）】

県による新たなGoToトラベル事業などにより、観光需要を喚起し観光事業者等を支援



観光キャンペーン(イメージ)

新型コロナの影響への経営支援

- ◆ 事業再建に向けた取組み、アフターコロナを見据えた新たな事業展開を支援

① 中小企業制度融資資金

- ・ 「ビヨンドコロナ応援資金」：金融機関と連携して経営改善等に取り組む場合、信用保証料をゼロに引下げ（融資枠 200億円）

② 中小企業ビヨンドコロナ補助金 20億円【2月補正（一部）】

成長戦略を軸とした、新産業の創出・産業競争力の強化

- ◆ 成長分野など新産業の創出や企業の海外展開支援、県内への投資などを支援

① 産学官連携による産業創出の支援

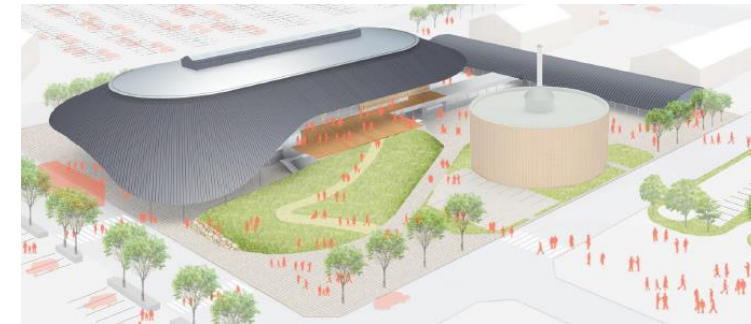
- ・ 医薬品産業の振興：県内産学官による医薬品の研究開発・人材育成（9億9,700万円）
- ・ アルミ産業の成長力強化：アルミリサイクル（グリーン化）の研究開発の推進（7,299万円）
- ・ 新たな成長産業の創出：グリーン成長戦略分野に関連する研究開発の支援（5,932万円）

② 企業立地助成金の拡充（投資額・新規雇用者数の要件緩和など）

企業立地助成金の交付要件の緩和と、I T・オフィス系企業の県内進出に対する助成制度の創設

③ 企業の海外展開や高岡テクノドームの機能強化

- ・ 米国・オレゴン州との経済交流の促進（2,463万円）：訪問団派遣や米国企業との商談会等
- ・ ASEAN地域への進出支援（1,056万円）やオンラインでの販路開拓伴走支援（1,050万円）
- ・ 高岡テクノドーム別館の実施設計及びP F I法に基づく運営事業者選定（8,900万円）



高岡テクノドーム別館(イメージ)

起業

- ◆ チャレンジ人材の環境整備・スタートアップ支援

①とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業

5,820万円

成長するスタートアップ企業の創出に向けた案件の発掘と集中的な支援

②クラウドファンディング活用起業支援事業 1,890万円

ふるさと納税を活用したクラウドファンディングにより資金調達を支援

③制度融資 創業・事業承継支援資金 融資枠 34億円

「創業者枠」の対象を創業後5年に拡充するなど、円滑な資金調達を支援

UIターン・移住の支援

- ◆ ワークーションや多拠点居住など関係人口の創出

①とやまワークーション推進事業 1,100万円

体験ツアーの充実や戦略的なPR等によりワークーションを推進

②サテライトオフィス誘致プロジェクト事業

2,117万円

市町村等と連携し、サテライトオフィス誘致を図るプロジェクトを推進

③富山“Re-Design”ラボ事業 400万円

富山大学の「富山“Re-Design”ラボ」へ参画し、県内企業の人材確保や移住を促進

創業支援センター、創業・移住促進住宅

全国でも先駆的な職住一体の施設を、富山市蓮町にオープン

多くの起業家や移住者を呼び込み、ヒト・モノ・コトが交流する拠点となるよう運営

創業支援サービスの提供や施設の管理運営等 7,569万円



創業支援センター、創業・移住促進住宅 (イメージ)

女性活躍の推進、子育て環境の充実

女性が活躍する環境づくり

- ◆ 女性活躍の取組みを推進し、女性がやりがいを感じ活躍できる環境づくりを実現

① 企業成長×女性活躍プロジェクト事業 850万円

女性活躍を推進するため、フォーラムを開催するとともに企業に専門コンサルを派遣

② 女性活躍「ファーストペンギン企業」パイロット事業 700万円

県内企業における女性活躍推進に向け、企業の先駆的なチャレンジを支援

③ ウェルビーイング向上を目指す男女共同参画推進事業 250万円

富山県民男女共同参画計画(第4次)の改定に向け、県民の生の声を取り入れるため様々な機会を設ける



女性リーダー養成講座の様子

働き方改革・仕事と子育ての両立

- ◆ 官民一体での働き方改革を推進するとともに、男性の育児参加等を通じ仕事と子育ての両立を促進

① 働き方改革ラボ1.5事業 980万円

県庁が率先してテクノロジーを活用した働き方改革を実施するとともに、官民協働の働き方改革コミュニティを設置

② 企業と従業員のウェルビーイング創出事業 500万円

企業での働き方改革等の促進のため、テーマや開催時期など企業等の希望に応じて専門家を派遣

③ 男性の育児休業取得促進事業 550万円

男性の育児休業取得を促進するため、企業の職場単位で働き方改革に一定期間取り組むチャレンジ事業を実施

④ 男性の家事チャレンジ・育児参画習慣化キャンペーン事業 1,200万円

女性に偏重している家事・育児負担の是正を促すため、男性が新たな家事・育児に数週間取り組むキャンペーンを実施



START SMALL, TRY NOW



女性活躍の推進、子育て環境の充実

安心して子育てできる環境の整備

- ◆ 小児医療提供体制の強化、子育てイメージアップやいじめのない学校づくりなど安心して子育てできる環境を整備

①小児医療等提供体制の強化 8,438万円

県リハ病院・こども支援センターの体制強化、児童精神科医の養成、「子どものこころの診療サテライト」の実施等により、小児医療を充実・強化

②児童相談所等機能強化基本計画の策定 200万円

子どもや家庭に対する支援強化をはじめとする児童相談所等の機能強化に関する基本計画を策定

③とやま子育てイメージアップなど子育て支援の充実

- ・ 子育て支援制度の利用を促進する機運の醸成（550万円）
- ・ 子育て支援ポータルサイトへのAIチャットボットの設置など（740万円）
- ・ ひとり親家庭が必要とする支援情報を一元化したサイトの開設（300万円）

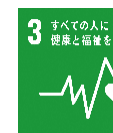
④新川こども施設民間活力導入可能性調査事業 1,000万円

⑤スクールカウンセラーの配置 1億8,737万円

いじめや不登校等の諸課題に対応するため、スクールカウンセラーによる支援体制を強化



新川こども施設 (仮称)
(イメージ)



健康寿命の延伸、医療・介護の充実

データヘルス等を活用した健康増進

◆ 医療・健診・介護情報の総合的な分析による効果的な事業を推進

①データヘルス推進基盤整備事業 3,240万円

国民健康保険データベースを活用した分析システムを導入し、データヘルスを推進

②ヘルスケア分野におけるPFS導入事業 4,630万円

高血圧性疾患重症化予防や特定健診受診勧奨における成果連動型民間委託の導入に向けた制度設計等を実施

③データヘルス計画策定支援事業 480万円

市町村の計画・保健事業を統一的に評価し、計画策定を支援するため、データヘルス計画の評価標準化ツールを導入

◆ ICT等の活用による健康寿命日本一に向けた事業を展開

①つながる健康プロジェクト 500万円

スマホアプリ（「元気とやまかがやきウォーク」など）を活用し、あらゆる世代の生活習慣改善を促すキャンペーンを実施

②ぐっすりとやまプロジェクト 350万円

睡眠不足等の解消に向け、民間と連携したシンポジウムの開催や県民参加のキャンペーンを実施

③とやまっ子ワクワク運動体験応援事業 1,726万円

幼児期からの運動遊びの普及啓発や、児童生徒の運動継続と健康的な生活習慣を支援するアプリを制作



データを活用した特定保健指導



スマホアプリ

「元気とやまかがやきウォーク」

健康寿命の延伸、医療・介護の充実

病院経営の安定と医療水準の高度化

◆ 質の高い医療を持続的に提供するための取組みを推進

① 医療勤務改善・キャリア支援事業 1,100万円

医療勤務環境改善支援センターと女性医師等相談窓口を県医師会で一体的に運営し、医師の働き方改革等を促進

② 富山県訪問看護総合支援センターの設置 2,650万円

新たに「富山県訪問看護総合支援センター」を設置し、訪問看護提供体制の安定化・機能強化を支援

③ 回復期機能病床確保事業 2億5,000万円

急性期や慢性期機能病床から回復期機能病床等への更なる転換を図るため、病床転換への支援を拡充



訪問看護の提供

医療・介護の人材確保と育成

◆ 高齢化社会を見据えた医師、看護師、介護職員等の養成と確保

① 県立大学大学院看護学研究科・看護学専攻科の整備 1億1,250万円

専門看護師など高度な看護人材の育成や保健師・助産師の養成のための施設を整備

② 介護福祉士養成校魅力アップ事業 1,100万円

介護福祉士養成校の特色あるカリキュラムの研究や情報発信強化を支援

③ 元気高齢者による介護助手普及・マッチング支援事業 1,040万円

介護助手等普及推進員（仮称）の配置等による介護助手の導入促進や就労マッチング支援を実施



県立大学看護学部

デジタル化・産学官連携・市町村連携の推進

民間企業のスマート化、官民によるデータ利活用の推進

- ◆ ビックデータ活用プラットフォームの構築やデジタル技術を活用した地域課題解決、中小企業のデジタル化など誰一人取り残さないデジタル化を推進

① デジタルを活用した魅力ある都市・田園地域研究調査事業 600万円

「居心地がよく個性豊かな市街地・田園地域づくり」のため、先進的取組みの調査・研究等を実施

② ビックデータ活用プラットフォーム構築事業 1,100万円

県と市町村のビックデータの活用を促進するため、データ連携基盤構築に向けた実証実験等を実施

③ デジタルソリューション推進事業 7,500万円

企業等が保有する革新的デジタル技術（5GやAI等）を活用した地域課題解決の実証実験を実施

④ 人流データ活用推進事業 820万円

人流データを共通利用できる環境を整備し、様々な分野においてデータを活用した施策立案・実施を推進

⑤ 中小企業デジタル変革推進事業 5,000万円

デジタル技術を活用し企業変革に成功した事例の動画配信や、企業課題に応じた講座等を開催

⑥ デジタルデバイス対策事業 300万円

スマートフォンの操作に不慣れな高齢者等を地域で継続して支援するボランティアの養成等を実施



電動キックボードによる新たな移動手段の実証(令和3年度)



高齢者等を対象にしたスマートフォンの操作教室

デジタル化・産学官連携・市町村連携の推進

行政のデジタル化、デジタル教育の推進

- ◆ デジタル人材育成に向けた取組みを支援するとともに、行政のデジタル化を推進

① 未来のDX人材育成事業 900万円

「突き抜けたDX人材」を育成するため、小中高生のプログラミング技能向上に向けた体験プログラム等を実施

② DX教育研究センター（仮称）の運営、データサイエンス人材の育成検討 8,305万円

DX教育研究センター（仮称）において、産学官金の連携教育拠点としてDXを担う人材育成と研究を推進

③ 戦略的広報広聴調査・実証事業 5,000万円

広報広聴機能強化のため、ニーズに応じ表示内容が変わるポータルサイトやプッシュ型通知の調査・実証を推進



県大DX教育研究センター（仮称）（イメージ）

ワンチームとやまの推進

- ◆ 県・市町村の連携協力体制を強化し、行政課題の解決に向けた取組みを推進

○ 「ワンチームとやま」連携推進事業 100万円

県と市町村が相互に取り組む連携推進項目や喫緊の課題、個別の検討が必要な政策について協議・報告



「ワンチームとやま」連携推進本部会議

農林水産業の振興、持続可能な地域づくり

稼げる農林水産業の実現

◆ 県産農林水産物等のブランド化や販路拡大、生産性の向上による稼げる農林水産業の実現

①稼げる！とやまの園芸産地支援事業 1億円

産地をけん引するリーディング経営体の育成や、新たな労働力確保体制の確立など、稼げる園芸産地づくりを支援

②新規就農者育成総合対策事業 1億755万円

就農前研修期間中の生活安定や就農直後の経営確立に向けた資金の交付と就農に必要な農業機械等の導入を支援

③「次世代につなぐ集落営農」活性化総合支援事業 6,745万円

集落営農組織の活性化を図るためのビジョン作成を促し、その実現に必要な農業機械等の導入経費等を支援

④とやまの農林水産物輸出促進事業 1億1,190万円

地域商社を中心とした輸出プラットフォームの形成、個別事業者の発展段階に応じた支援などを実施

⑤「富山のさかな・水産加工品」ブランド化推進事業 3,170万円

新幹線輸送による鮮魚の販路開拓・拡大や、キャンペーンサイトのリニューアルによるE Cサイトの紹介強化等を実施

⑥環境にやさしい農業「みどり戦略」推進事業 1,470万円

市町村等における有機農業産地づくりの支援やプラスチック被覆肥料の肥料殻の流出削減技術の実証などを実施



たまねぎハーベスターによる
収穫作業



鮮魚の新幹線輸送

農林水産業の振興、持続可能な地域づくり

中山間地域の活性化

- ◆ 住民の話し合いを進め、デジタル技術やテクノロジーなどを活用し、中山間地域における課題解決を支援

① 中山間地域ドローン物流実証事業 1,000万円

中山間地域において、ドローンを活用した物流の可能性の検討と検証を実施

② 地域おこし協力隊定着率向上対策事業 1,850万円

隊員の受入数増加や県内定着率の向上を図るため、隊員の募集段階から任期終了後のサポートを一体的に実施

③ 中山間地域等買い物サービス総合推進事業 700万円

中山間地域等における民間提案を活かした買い物サービスの実証



ドローン物流(イメージ)

安全・安心な地域づくり

- ◆ 誰もが、いつまでも、安全で安心して暮らせる地域の基盤づくりを推進

① 孤立集落対策としての沿道林事前伐採事業 900万円

倒木による通行止めに伴う孤立集落の発生等を防ぐため、市町村や電力会社と連携し、沿道林の事前伐採を実施

② 地域住民主体の二ホンザル対策強化地域モデル事業 380万円

二ホンザルによる被害防止対策を推進するため、デジタル技術を活用した課題解決の実証実験等を地域ぐるみで実施

③ 高齢運転者安全運転教育推進事業 9,289万円

道路交通法の改正に伴い、高齢者講習等について、民間の指定教習所が実施主体となる認定検査制度を導入



大雪による倒木被害

スポーツ・文化の振興、多様な人材の活躍、SDGsの推進

スポーツ・文化の振興

◆ スポーツや文化、芸術に親しむ環境づくりを推進



とやま世界こども舞台芸術祭2016の様子

① 富山県武道館整備事業 2,000万円

PFI法に基づく富山県武道館の整備のため、民間コンサル等とアドバイザー業務契約を締結

② 第4回とやま世界こども舞台芸術祭（PAT2022）の開催支援 6,120万円

世界から子どもたちが富山に集い、舞踊やミュージカル等の多彩なステージを催す国際的舞台芸術祭を支援

③ 富山県美術館DX推進事業 1,350万円

収蔵品のデジタル化やデジタルアートの展示など、デジタル技術を活用し富山県美術館のDX化を推進

伝統工芸の振興

◆ 伝統工芸品に関わる人材育成や販路開拓などを支援

① 伝統工芸ミライ創造事業 1,016万円

伝統工芸事業者が行う新規事業への取組み（商品企画等）を支援

② とやま産品REAL&EC展示販売事業 in China 2,300万円

中国北京で県産品のPR展示会を開催、越境ECサイト内で県産品のプロモーションを実施

③ とやま伝統工芸プロモーション事業 1,050万円

伝統工芸品や職人の動画制作、中国北京での展示会や越境ECサイトと連動したプロモーションを実施



伝統工芸品展示会の様子
(令和3年度 北京)

SDG s ・多様性の推進

◆ SDGs (持続可能な開発目標) の達成に向けた取組みを推進

① 富山県カーボンニュートラル戦略の策定 3,200万円

② 企業参画型エシカル消費PR支援等事業 620万円

エシカル消費浸透のため、スーパー等小売事業者と連携したPRや啓発イベント等を展開

③ カーボンニュートラルポート形成計画の策定 2,200万円

伏木富山港において、臨海部立地産業と連携して脱炭素化を推進するための計画を策定

◆ 県民ひとりひとりが活躍できる社会づくりを支援

① 関係人口1,000万人協働促進事業 510万円

県内のNPO・ボランティア団体等が、他の地域と協働して地域活性化に取り組む活動等を支援

② 地域日本語教育体制整備事業 700万円

外国人が地域社会の一員として安心して生活し活躍できるよう日本語教育環境を整備

③ 特別支援教育ICT活用パイロット事業 400万円

ICT等を活用して、障害のある子供たちの可能性を広げる学習指導の充実や医療的ケアの技能の向上を図る



太陽光発電



エシカル消費の普及啓発



特別支援教育の様子

教育の充実など人材育成の推進

初等・中等教育の充実

◆ 少人数教育や課題解決型学習、地域社会と連携した教育等を推進

①少人数教育の推進 3億52万円

国より2年先行して35人学級を実施（R4は小学校5年生に拡大）
 少人数学級と少人数指導を組み合わせ効果的な少人数教育を推進

■本県の少人数教育のスケジュール

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
現行	35人	35人	35人 選択制		40人	40人	35人 選択制	40人	40人
<R3>		35人 (国対応)	35人 (本県先行)		40人	40人	<div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">現行制度を継続</div>		
<R4>			35人 (国対応)	35人 (本県先行)		40人			
<R5>				35人 (国対応)	35人 (本県先行)				
<R6>					35人 (国対応)	35人 (本県先行)			
<R7>						35人 (国対応)			

← 小学校3年生～中学校3年生における
少人数指導の継続実施 →

※国は、R3に小2を35人として、以降年次進行し、R7に全学年で実施

②スクール・サポート・スタッフの配置 2億8,459万円

教員の業務をサポートする人材を全公立学校（304校）に配置

③とやま新時代創造プロジェクト学習推進事業 1,550万円

県立学校におけるプロジェクト学習や教科横断的なSTEAM教育を推進

④令和のとやま型教育推進事業 915万円

小中学校において今日的な課題をテーマとして選定し、研究実践を実施

⑤GIGAスクール運営支援センター整備事業 3,335万円【2月補正】

県立学校における支援センターの設置及び専門人材による授業支援を実施



ICT教育の様子

教育の充実など人材育成の推進

高等教育・キャリア教育・リカレント教育の充実

◆ 県内大学への進学率の向上や海外留学などを支援

① 県内大学生等留学支援事業 560万円

海外に留学する県内大学生等に、県内企業への一定期間勤務を返還免除要件とした奨学資金を貸与

② ポートランド起業・ビジネス研修実施事業 980万円

県内大学生等の起業マインドを醸成するため、「起業の街」である米国オレゴン州ポートランド等において研修を実施

③ 学習支援等大学生派遣事業 600万円

教員志望の大学生を小中学校へ派遣し、授業の充実や教員への志望意欲の向上を図る

◆ 自分の未来を切り拓く高校でのキャリア教育を実践

① 高校生職業教育プログラム推進事業 200万円

各校での職業教育プログラムの実践を支援するとともに、起業人から職業観について学ぶワークショップを開催

② とやまの高校生マイスター育成事業 350万円

職業人材の育成のため、ものづくりや農業クラブ活動、資格取得に向けた生徒への支援を行い、マイスターとして認定



大学生派遣の様子



マイスター育成の様子

新たな時代の観光振興

◆ 高付加価値化や観光消費拡大など選ばれ続ける観光地づくりを推進

① 新たな時代に対応した観光地域づくり支援事業 3,000万円

ポストコロナを見据えた旅行商品・サービスの造成やデジタル技術の活用などの新たな観光ビジネスに対し支援

② マイクロツーリズム推進事業 1,740万円

市場調査を踏まえたマーケティングに基づく近隣県からの誘客施策を実施・検証するなどマイクロツーリズムを推進

③ 敦賀開業に向けた機運醸成事業 3,645万円

北陸新幹線敦賀開業に向け、関西圏を中心とした機運醸成や北陸三県等が連携したキャンペーン等を実施

④ 黒部ルートを含む旅行商品造成準備事業 1,520万円

令和6年度の黒部ルートの一般開放に向けて、旅行商品化の準備を進めるもの

⑤ インバウンドSNS等情報発信強化事業 460万円

アジア・欧米豪などの市場に合った観光情報を有効なSNS媒体・言語により継続的に発信

⑥ 富山湾岸サイクリングコース首都圏等情報発信強化事業 1,250万円

サイクリング専門誌やSNS等による情報発信、首都圏等のサイクリストを対象にモニターツアー等を実施



五箇山合掌造り集落



黒部ダム



富山湾岸サイクリングコース

観光振興など選ばれる県づくり

空港・港湾、公共交通の整備

- ◆ 富山空港や伏木富山港の活性化に向け、機能向上やサービスの充実を図る

① 富山空港国内線の利用促進 8,410万円

国内線（羽田・札幌便）を利用した旅行商品造成への支援、近隣県でのPR等

② 富山空港民間活力導入可能性調査事業 1,680万円

③ 伏木富山港の機能強化 11億6,530万円

富山新港・ガントリークレーンの更新、富山港・ハイポストクレーンの整備、伏木港・野積場の整備

- ◆ 公共交通の環境整備や維持確保、利便性向上を図る

① 富山県地域公共交通計画策定に向けた調査検討 1,300万円

持続可能な公共交通の確保に向けて、地域公共交通計画を新たに策定するため、必要な調査・検討を実施

② 富山県MaaS環境構築事業 4,200万円

MaaSアプリによる乗継ぎ円滑化、観光施設等と連携した外出・移動の機会創出、交通サービスの多言語化等を実施

③ 城端線・氷見線活性化等調査事業 1,731万円

城端線・氷見線LRT化検討会において、これまでの議論を踏まえ、新しい交通体系についてさらなる調査・検討を実施



富山空港



MaaS (Mobility as a Service)

観光振興など選ばれる県づくり

令和の公共インフラ・ニューディール政策

◆ 災害から県民の生命等を守るため、社会資本整備により県土強靱化と地域経済の活性化を目指す

15か月予算

- ◆ **公共事業 841億円 (R3比 94.6%)** 国の公共事業関係費の前年度比と同等を確保
 - ◆ **主要県単独事業 183億円 (R3比102.2%)** 雪対策やインフラの修繕を積極的に実施
- ・県総合計画等における河川堤防等整備や道路防災対策等の達成目標を1年前倒し

治水・海岸・土砂災害対策

- ① **河川・海岸・砂防事業 96.6億円**
堤防、離岸堤、砂防堰堤の整備 など
- ② **農地防災事業・治山事業 93.7億円**
防災重点農業用ため池、治山施設の整備 など

インフラの老朽化対策

- **定期点検及び計画的な修繕・更新 140.1億円**
橋梁、トンネル、ダム、都市公園など

物流と生活を支える社会資本整備

- ① **道路ネットワークの整備 50.5億円**
県道高岡環状線、県道魚津生地入善線 など
- ② **安全・安心のみちづくり 170.9億円**
歩道整備、消雪施設、道路除雪、道路防災対策 など
- ③ **港湾・漁港の整備 40.6億円**
臨港道路伏木外港1号線、漁港施設の高波対策 など

県有施設や県立高校の施設整備等

- **県立高校の施設修繕など**



ため池の整備例(R3 新保大池地区)



県道富山魚津線
今川橋の架替

観光振興など選ばれる県づくり

社会資本整備の主な箇所

東海北陸自動車道の4車線化の推進 (中日本高速道路(株))

南砺スマートIC～小矢部砺波JCT
五箇山IC～城端SA、白川郷IC～五箇山IC



4車線化の一部供用区間

国直轄事業の推進

○国直轄事業の推進

富山高山連絡道路(猪谷榆原道路,大沢野富山南道路)
富山外郭環状道路(豊田新屋立体,中島本郷立体)
高岡環状道路(六家立体)
国道8号(入善黒部バイパス,倶利伽羅防災)
伏木富山港(新湊地区中央岸壁の大水深化 など)
神通川,利賀ダム,立山砂防
国営農地再編整備事業(水橋地区) など



国道8号入善黒部バイパス

治水・海岸・土砂災害対策

○河川・海岸・砂防事業

・河川 地久子川(高岡),坪野川(富山),鴨川(魚津)
護岸の修繕や浚渫・伐木 など
・海岸 富山海岸(富山) など
・砂防 西上谷(富山) など



坪野川(H20.7豪雨による浸水)

○農地防災事業・治山事業

・農地防災 庄川左岸三期(砺波ほか)
平岡(ため池)(富山) など
・治山 岩瀬(氷見)地すべり対策 など



岩瀬 地すべり対策(R3.8災害発生)

インフラの老朽化対策

○定期点検及び計画的な修繕・更新

・橋梁,トンネル,河川管理施設,ダム,砂防関係施設
都市公園,下水道施設などの点検・修繕・更新
・県道富山魚津線 今川橋の架替(富山) など



主桁の腐食

橋梁の老朽化対策
(県道新湊庄川線 雄神橋の損傷状況)

物流と生活を支える社会資本整備

○道路ネットワークの整備

県道高岡環状線(高岡)
県道魚津生地入善線(魚津-黒部)
県道富山立山公園線(富山-立山) など



県道高岡環状線(二塚交差点)

○安全・安心のみちづくり

・歩道整備 県道砺波小矢部線(小矢部) など
・消雪施設 県道上飯野入善停車場線(入善) など
・斜面对策 国道156号(砺波-南砺) など

○港湾・漁港の整備

・港湾 臨港道路伏木外港1号線(高岡) など
・漁港 黒部漁港(黒部)の護岸補修 など

○都市基盤の整備

富山駅付近連続立体交差事業(富山)
(都)牛島蛭川線(富山),(都)駅南中央線(小矢部) など



富山駅付近連続立体交差事業

○市街地再開発事業

中央通りD北地区(富山),高岡駅前東地区(高岡) など

○農地整備事業 高橋地区(朝日) など